

公 表 日

令和 元年 7月24日

## 随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	令和元年度乙石地区斜面对策調査設計外業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 筑後川河川事務所長 松木 洋忠 久留米市高野1丁目2番1号
契約年月日	令和 元年 7月24日
契約業者名	日本工営 (株)
契約業者の住所	福岡県福岡市博多区東比恵1-2-12
契 約 金 額	41,272,000円 (税込み)
予 定 価 格	41,272,000円 (税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業 務 場 所	筑後川河川事務所 九州北部豪雨復興出張所
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間 (自)	令和 元年 7月25日
履行期間 (至)	令和 2年 3月19日
備考	入札情報サービス (P P I) ( <a href="http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx">http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx</a> ) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

## 契約理由書

1. 業務件名 令和元年度乙石地区斜面对策調査設計外業務
2. 履行場所 筑後川河川事務所 九州北部豪雨復興出張所
3. 契約の相手方 住 所：福岡県福岡市博多区東比恵 1 丁目 2 番 1 2 号 R&F センタービル  
会社名：日本工営株式会社 福岡支店  
電 話：092(475)7131
4. 契約適用法令：会計法第 29 条の 3 第 4 項及び  
予算決算及び会計令第 102 条の 4 第三号

### 5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

#### 1) 当該業務の目的

本業務は、平成 29 年 7 月九州北部豪雨において発生した乙石川上流域の大規模崩壊地について、斜面の安定性評価及び斜面对策工の設計等を行うとともに、当該流域に計画している砂防堰堤群及び管理用道路の設計を併せて行うことで、大規模崩壊地の影響を考慮した構造・配置設計、効果的な進捗を可能とする施工計画の作成を行うものである。

#### 2) 業務の内容

- ・斜面对策調査設計

#### 3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低 20 者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を 29 者が入手（ダウンロード）し、2 者から参加表明書が提出され、2 者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち技術提案書の提出者として 2 者選定し、2 者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に評価テーマの「乙石川上流域における砂防施設群（砂防堰堤 4 基・大規模崩壊斜面对策・工事用道路・管理用道路）及び河道計画の施工計画の検討を行う上での留意点について」に対する技術提案について、総合的に優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第 29 条の 3 第 4 項及び予算決算及び会計令第 102 条の 4 第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

筑後川河川事務所 九州北部豪雨復興出張所長